

今〓輝いている、人・団体を取り上げる「ちくしのびと」。

今回は、本市出身で、現在はソフトボールの日本リーグで活躍し、ソフトボール男子U23日本代表に選出された帆足 陽平選手を紹介します。

男子U23日本代表

令和7年12月、高知県でソフトボールの男子U23日本代表チーム選手選考会が開催され、本市出身の帆足 陽平選手が選抜されました。帆足選手は20歳のソフトボール男子日本リーグの選手です。ポジションは投手。速球を武器に、三振を取ることにこだわっています。

ソフトボール歴14年

帆足選手がソフトボールと出会ったのは、幼少のとき。すでにソ

フトボールを習っていたお兄さんの練習に付き添い、そこでマウンド上の投手の姿にあこがれました。その後、6歳のときからソフトボールを本格的に始めました。それから現在まで、ピッチングを主に練習してきました。

小学生のときは地元のソフトボールチームであるシャークスに、中学生のときは福岡ユースSCに所属し、投手の技術を磨きました。そして高校生のときにはソフトボール部でチームの柱として活躍し、2度の県大会優勝と全国

大会出場を果たしました。そんな帆足選手は現在、岐阜県で活動する男子日本リーグチーム、日本エコスシステムに所属しています。

日本リーグの世界に入っても、チームの敵

味方関わらず、活躍する先輩選手にピッチングのコツを学ぶなどして、技術を磨いています。その努力の甲斐もあってか、2年目にして、勝利の立役者の一人として、チームの決勝トーナメント進出に貢献しました。



▲速球を投げ込む帆足選手

世界一をめざして

今回の男子U23日本代表チーム選手選考会では、「世界一を勝ち取るために世界トップレベルで戦える選手」が強く求められました。選考会には全国から49人の選手が参加し、4日間の厳しい選考の結果、16人が選ばれ、帆足選手も日本代表に名を連ねることができました。帆足選手は4月から開催される第2回男子U23ワールドカップに向け、調整を始めています。

感謝と全力！

お母さんは、体作りのためにも、今でも食事を冷凍で送ってくれています。帆足選手が大切にしていることは、支えてきてくれたチームメイトや家族、関係者への感謝の気持ちでした。

また、帆足選手は、「日々の練習や試合はもちろん、休みのときも全力で遊んで息抜きをしています。どのようなときも、常に〓全力〓を大切にしています」と話します。そのような姿勢があるからこそ、一球一球の投球に全力を込め、ソフトボール界屈指の速球を投げ込むことができるのかもしれませんが、取材の終わりに、「日本一、世界一をめざしてがんばりますので応援のほどよろしくお願いします」と力強く話してくれました。

Profile

本市出身の男子ソフトボール日本リーグチームの選手。二日市東小学校、二日市中学校、九州産業高等学校の卒業生。現在は日本エコスシステムに所属し、4月で3年目を迎える。好きな料理はお母さんの手作りハンバーグと卵焼き。

すべてに、「全力」！

男子ソフトボール 日本リーグ選手 帆足 陽平 選手